

News Release

2019 年 8 月 2 日 株式会社アスコエパートナーズ

千葉市と

「ウェブを活用した申請書類作成の試行に関する協定」を締結

~来所せずに手続きを探して申請書を作成できる、「手続きナビ・申請ナビ」システムの実証~

株式会社アスコエパートナーズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:安井 秀行 以下、アスコエ)と千葉市(市長:熊谷 俊人)は、千葉市中央区にてウェブを活用した申請書類作成の試行を行う協定を締結いたしましたので、お知らせします。



熊谷市長と握手を交わす安井(右)(於:8月1日(木)千葉市役所)

1 趣旨

行政への各種申請・手続きの際に提出する書類について、申請者である住民の方々が行政職員から書き方の説明を受けながら記載することは、申請者と職員双方に時間を要します。また、事務手続きが申請単位で申請書を作成しなければなりません(氏名などの記載が重複)。

この課題の解決を目指して、試行的に、出生に係る書類の作成を手助けするウェブサイトを開設し、住民の方々が場所を選ばず、重複入力を省き書類を作成する仕組みを構築し、その利便性についての実証実験を行います。

2 実証実験の内容

(1) 実施期間

2020年3月31日まで(※ウェブサイト公開時期未定)

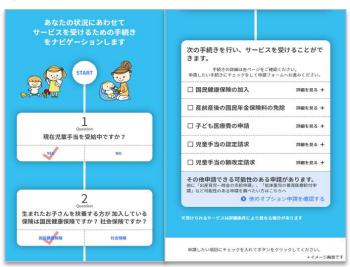
News Release



(2) 実施内容

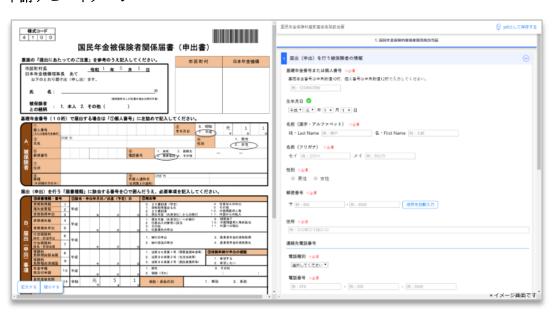
利用者は、ウェブサイトを使って、子どもの出生時の手続き(出生連絡票、国民健康保険の加入、国民年金保険料の免除、子ども医療費助成受給券交付申請、児童手当の認定請求、児童手当の額改定請求)についての案内が受けられ、窓口で受理可能な申請書をいつでも好きな時間に事前に作成することができます。作成した申請書を印刷して窓口に提出、またはQR保存して、窓口でQR読み込み印刷することができます。

● 手続ナビ イメージ



・最小限のステップで、必ず行う手続きと必要な書類の案内が受けられます。

● 申請ナビ イメージ



- ・パソコンやスマホのウェブ上で申請書に入力し、PDF、QRコード化を行います。
- ・申請書ごとに、同じ内容を何度も記入せず作成することが可能です。
- ・入力フォームは申請に必要な箇所のみ表示し、入力負担を軽減します。

News Release



(3) 期待される効果

市民にとっては、①申請書への重複入力の削減、②行うべき手続きが漏れなくわかる、③申請に必要な持ち物がわかる、④窓口の手続き待ち時間短縮などが期待できます。

職員にとっては、①事前問い合わせの減少、②窓口対応と申請後の問い合わせ時間の短縮が見込まれます。

<本リリースに関する問い合わせ先>

株式会社アスコエパートナーズ 広報担当:北野、金

TEL: 03-6452-8724 E-mail: pr@asukoe.org